



東仙道小学校

No, 9

感動の舞台学習発表会

12月3日、学習発表会が行われました。昨年度と今年度の発表の大きな違いは、皆さんもお気づきになったことと思いますが、演技のすべてを全校児童が行ったことです。「銭太鼓」「英語活動」「全校創作ミュージカル」「全校合唱」と子どもたちはフル出演し、すばらしい表現を見せてくれました。当日、瀧川校長があいさつの中で説明しましたように、今年度は「表現力の育成」を研究テーマとして位置づけ、年間を通して、計画的に取り組んできました。子どもたちは、いきなり表現する力が身についたわけではありません。昨年度から、そして今年4月からの基礎の積み重ねが大きな力となっていったのです。この間子どもたちはすごく努力をしました。「子どもたちにはより高いものをめざしてほしい」・・・そんな思いを持ちながら、教職員も何度も何度も打ち合わせをしながら取り組んできました。

「英語活動」にしても、毎日の積み重ねを大切にしています。例えば、本校では「Today's English」といって、毎日一つ英単語を放送委員会の児童が紹介しています。さらに、学級担任は、「Today's English」を活用して、学級朝会等で簡単な英会話を子どもたちと楽しめます。このような活動を続けることで子どもたちは、次第に英会話に慣れ親しんできます。もちろん、ALTの先生と行う「英語活動」の時間も年間計画に基づいて実施しています。子どもたちにはすばらしい力があるからこそ、本校の教職員も一丸となって子どもたちを支える努力をしています。

今回の学習発表会について、たくさんの保護者の皆さんからお便りをいただきました。本当にありがとうございました。いろいろな形の学習発表会があってよいと思いますし、これまでも私たちは新しい発想を大切にしてきました。また、子どもたちが書いた作文等を読みますと、個人によって表現の仕方は違いますが、充実感や達成感を十分味わったようでした。だからこそ、見ている人たちへも感動を伝えることができたのだと思います。

当日は、寒い日でしたが、ご声援をありがとうございました。（文責 教頭 森山 斉）

学習のプロセスを大切にし、表現に生かすようにしました。



すばらしい
パフォーマンス
でした。

～小さな文豪欄～

- ◎足音を消して、歌をまちがえずに歌えました。なみもさぼらず、心をこめてできました。今までで一番のはっぴょうかいでした。来年もすばらしい学習はっぴょう会にしたいと思います。そのために、これからも何でもいっしょうけんめいしていきたいです。（2年 田うらまなみ）
- ◎私がかんばったと思ったのは、英語では「イツツ ベリー デリシャス」を上手に言えたことです。ミュージカルではきんちょうしたけど、せりふが上手に言えてよかったです。家に帰ったら、お母さんに「どうだった？」と聞くと「すごかった」と言ってくれました。本当によかったです。今度は、また全校でやりたいです。次は6年生だからせりふが多いかもしれないけど、練習をいっぱいして覚えたいです。（5年 藤井 実咲）

保護者の皆さんから感想をいただきました。少しですが紹介します。

- ◎発表会、大変すばらしい表現をみんながしていて輝いていました。今までにない新しい感動でした。主役が全校児童というところがよかったですね。生き生きとしていました。
- ◎全校児童が主役！子どもたちのすばらしい笑顔に拍手でした。一年間の流れの中での行事だからこそ、短期間でもとてもすばらしい発表となったのではと思います。
- ◎とても成長した姿に一年生なんだなあと、改めて感じ嬉しく思いました。子どもたちの一生懸命な姿に感動しました。私も明日からがんばろうと思いました。
- ◎低学年から高学年まで、自分の力を精一杯出していたと思います。子どもたちはすごい力を持っているんだなと感動でした。期待通り、期待以上のできあがりです。子ども、先生方一体となってがんばられたんだなと思いました。校長先生の説明で、一年間のめざしているもの、成果などがよく分かりました。
- ◎全校での取り組みの中にも、それぞれの学年に応じた学習をして、深く感じたり、気付いたりしてきたのですね。子どもたちの表現力でしっかりと伝わってくるものがありました。歌声も聴くたびにきれいになっていて、いつも驚かされます。
- ◎学習発表会感動しました。1～6年生のそれぞれの持ち味が十分表現され、みなさん一人ひとりの一生懸命さ、時々見せてくれる笑顔は輝いていました。寒い体育館をあったかい気持ちでいっぱいしてくれました。素敵な感動をありがとうございました。（地域の方からのご便り）